

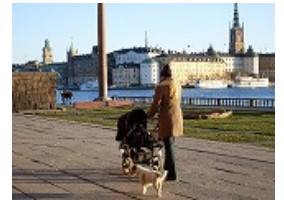
◆ <ロコミ情報> スウェーデン・デンマーク 下見ツアー（下見に同行しませんか？） ◆

CSR、自然エネルギー、環境教育、オーガニック食品、ヘアデザインやエコツーリズムの 素材を探しに行きます。
2009年12月地球会議 COP15 が開催されるコペンハーゲンにも立ち寄り、新たな情報を得るための下見ツアーです。
お客様扱いはできませんが、円高とオフシーズン航空運賃のメリット、そして、宿泊場所として快適なホテルを利用し、
スーパーで買物し自炊をしたりして、節約するとともに、スウェーデンの市民生活を体験し、ライフスタイルを学ぶことも
目的です。交通費（航空運賃・列車代・車代）と宿泊代、解説込みで25万円以内になりたいと思っています。たまたま帰国
中の「持続可能なスウェーデン協会」日本代表で、日本・スウェーデン両国の環境政策に精通したレーナ・リンダルさんが
特別に案内してくれます。ご興味がありましたらご連絡ください！ 実施予定人数は私、香岐も含めて10名です。

◆ 期間：2009年2月8日（日）～2月15日（日）8日間 現地集合・解散も可

月日	都市名	交通機関	時間	行程	食事
1 2/8 (日)	(成田発) (コペンハーゲン着) (コペンハーゲン発) (ストックホルム着)	(SK984) (SK410) (公共交通)	11:40 16:05 17:05 18:15	(空路、北欧の玄関口、デンマーク・コペンハーゲンへ) (乗継 [EUへの入国手続]) (空路、ストックホルムへ) (到着後、町の中心部の快適なホテルへ) ※現地合流の方は、ホテル集合 [ホテルにて自炊可能] <ストックホルム泊>	機 機
2 2/9 (月)	ストックホルム 滞在	公共交通	午前 午後	ツアーオープニング [案内役挨拶、参加者、予定紹介など] スウェーデンとストックホルム イントロダクション 食を中心とした環境取組みを視察 [生産者、有機やカーボンニュートラル食品、エコラベル、スーパーなど] <ストックホルム泊>	朝
3 2/10 (火)	ストックホルム 滞在	公共交通	午前 午後	市民団体との交流 [温暖化対策と12月コペンハーゲン温暖化国連会議(COP15)に向けての戦略、課題] フリータイム <ストックホルム泊>	朝
4 2/11 (水)	ストックホルム発 マルメ着	電車	午前 午後	冬のスウェーデンの車窓から風景を見ながら南下、マルメへ [所要 約4時間半] [マルメは、コペンハーゲンと橋で結ばれている便利で美しいスウェーデン第三の都市] 中世からの石造建築物が多く残る、歴史情緒あるマルメ中心部を見学 [ホテルにて自炊可能] <マルメ泊>	朝
5 2/12 (木)	マルメ滞在	公共交通	午前 午後	マルメ市での温暖化対策を視察 フリータイム (※COP15開催地での取組みを見るオプションツアーを計画中) <マルメ泊>	朝
6 2/13 (金)	マルメ滞在	電車	午前 午後	スウェーデンエコ自治体協会会長の町ヘルシングボリ市訪問 バイオガスで走る市バス、生ゴミのバイオガス化、市の環境教育施設見学など <マルメ泊>	朝
7 2/14 (土)	マルメ発 コペンハーゲン着 (コペンハーゲン発)	電車 (SK983)	午前 15:40	フリータイム チェックアウト後、コペンハーゲンへ [所要 約1時間] (空路、帰国の途へ) <機中>	朝 機
8 2/15 (日)	(成田着)		10:40	(成田到着、通関後に解散)	機

※上記予定は訪問先ややむを得ぬ事情により変更になる場合があります。 ※「公共交通」には徒歩も含まれます。



冬は静かな市庁舎の庭



ストックホルム市庁舎



まちなかの白鳥



鉄道でエコに移動



旧市街を臨で

お問合せ

有限 株式会社 リボーン <エコツーリズム・ネットワーク>

東京都知事登録旅行業第2-4850号 (社)全国旅行業協会 会員

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-2-1 ビューシティ新宿御苑 1203

TEL 03-5363-9216 URL: <http://www.reborn-japan.com>

FAX 03-5363-9218 Email: eco-tourism@reborn-japan.com

